

# 21世紀型スキルを育むICT教育でみんなが住みたくなるまち

(茨城県つくば市教育委員会)

## 21世紀型スキルを育むICT教育でみんなが住みたくなるまち

【課題】研究者2万人科学都市、筑波山など自然・歴史が豊か、約120カ国の外国人が住む国際都市→しかし、2035年には人口減少

もっと魅力あるまちへ

【取組】未来を担う子供たちに21世紀型スキルの育成をICT教育で実現

- ・地元産官学で21世紀型スキルの育成
- ・つくば教育クラウドを活用した家庭学習・放課後学習・特別支援教育



## 全国トップクラスの学力により、人口増加、税収増加を実現

- 【学力向上】・21世紀型スキル成果。小中プレゼンコンテスト参加者300名(11年)→10,000名(16年)に増加
- ・全国学力調査13年小6→16年中3全国平均比算数A+7.4→+15.0 B+14.1→+15.4(全国1位より上)
- 【人口増加による市民税収の伸び】・人口増04年186,674人→16年231,093人(44,419人増加)
- ・子供の増加, 春日学園12年900名→現在約1800名(公立学校の教育水準の高さが評判となり首都圏から流入)。
- ・人口流入により税収の伸び, 市民税(個人)は04年度101億円が, 16年度152億円と1.5倍。
- 【メディアによる効果】・多数のメディアによる紹介。宣伝広告費に換算すると高額。例) 一般紙1/4面等。